

耳鼻咽喉科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 低侵襲手術による咽頭喉頭食道摘出術と胃管挙上による再建後の術後早期および晩期合併症

[研究機関] 北海道大学病院耳鼻咽喉科

[研究責任者] 本間 明宏（医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授）

[研究の目的] 下咽頭癌などで食道へ進展などがあると、咽頭喉頭食道摘出術・胃管挙上による再建が必要となりますが、頸部・胸部・腹部に手術操作が加わり、手術の侵襲は極めて大きいものになります。最近は、内視鏡による低侵襲手術が一般化し、当院でも導入しています。当院にて胸部・腹部操作を内視鏡により行い、咽頭喉頭食道摘出術・胃管挙上による再建を受けられた方のカルテ情報をもとに術後早期および晩期合併症を検討し、本術式の妥当性を判断することを目的とします。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

2004年から2013年までの間に北海道大学病院にて、胸部・腹部操作を内視鏡により行い、咽頭喉頭食道摘出術・胃管挙上による再建を受けられた方。

● 利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、画像検査、病理検査、血液検査、受診年月日、手術日、手術記録、術後経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院耳鼻咽喉科 担当医師 本間 明宏

電話 011-706-5958 FAX 011-717-7566